



とういち かいんど

## 東1 KINDの議事概要

日時：令和3年12月3日（金）13：30～15：10

場所：中央公民館 2階 講義室

参加者：16名

### (1)「東1 KIND おたすけ隊」実施に向けて

- ①隊長・副隊長の人選について、今のところ推薦はなく、候補者がいないことを報告。
- ②ボランティア活動員の「募集時期」について、次の意見がありました。
  - 活動内容が決まっていないと、ボランティア活動員を募集しても集まらない。
  - ボランティア活動員を募集し、集まった活動員の中から隊長・副隊長・会計などの役割を決めてはどうか。
  - コロナが終息していない段階で、活動員を募集するのは時期早々。もう少し感染状況やワクチンの接種状況を見てから、募集時期を決めてはどうか。
- ③活動員募集の「広報活動」について、次の意見がありました。
  - 市の広報誌と一緒にチラシを配布してもらえないようにできないか。
  - 全戸にチラシを配布できる方法を考える必要がある。
  - 地域活動をしている人が立ち寄る公民館や集会所をはじめ、スーパー、コンビニ、郵便局などにもチラシを置いてもらってはどうか。
- ④ASA新座片山・読売センター新座南部との連携について、それぞれ打ち合わせた内容が報告され、協議した結果、両社と連携を図ることになりました。なお、利用会員募集チラシに記載する電話番号については、ASA新座片山の申し出を受け、合同会社「エンセイ」の番号を使わせてもらうことになりました。
- ⑤その他、実施に向けて次の意見が出た。
  - この活動は、いわば行政がやらなければならないことを手伝っているのであるから、行政は補助金などの費用面で便宜を図るべき。
  - 初期費用を含め、当面の活動にかかる費用をシミュレーションする必要がある。
  - 活動を継続するためには、若い世代に参加してもらう必要がある。
  - 「東1KIND おたすけ隊」の「東1」は、誰も「東部第一圏域」という地域を指す用語とは理解しておらず、お役所臭いので、不要ではないか。

上記を協議した結果、次のように実施に向けて準備することになりました。

- ★急ぐ必要はないので、当分の間は、感染状況を見ながら、提供するサービスの内容を決め、コロナが収束していれば、来年4月頃に活動員の募集を開始する。
- ★活動員募集チラシは、裏面の申込書の記載を取りやめ、おたすけ隊の活動趣旨や目的などが分かるようにアレンジする。
- ★収入（市からの補助金など）と支出（活動費など）をシミュレーションする。
- ★名称を再検討する。

### (2)「1人暮らしの高齢者が急病で倒れ、入院したとき」について

前回出た意見踏まえた上で、再度、意見交換を行ったが、時間がなくなったため、協議は、次回に持ち越すことになりました。

- 急病で緊急搬送されたとき、搬送先はその人の家族に尋ねるほかない。
- 緊急連絡先だけでなく、付随して必要な連絡先、例えば、病院やタクシーなどもリストにしておくが良い。
- 東一圏域内で1人暮らしの高齢者が何人いるのか、知りたい。
- 「高齢者をささえるやさしい手」は、高齢者にとって非常に有益な情報であるから、ダイジェスト版を高齢者宅全戸に配布すべき。 以上